

編集後記

2022年の「今年の漢字」は「戦」でした。ロシアのウクライナ侵攻により「戦」争の恐ろしさを目の当たりにしたことが大きな要因かとは思いますが、円安・物価高による生活上の戦いも影響しているかと思えます。物価高による倒産件数が一番多かったのは設備業を含む「建設業」だったそうです。

先般、公正取引委員会の調査で、「総合工事業」では労務費や原材料費の上昇に伴う買い手への価格転嫁が他業種よりも滞っている可能性があることが分かりました。公共工事では契約書などにスライド条項を含みますが、民間の発注者は「物価変動リスクは請負者負担」という考えが根強い傾向があり、なかなか難しい状況です。

「戦」はまだまだ終わりが見えません。今後も厳しい状況が続くと思えますが、こんな状況だからこそ、技術者としての力を発揮し、建設DXを推進し、効率的な機械化施工を意識していきたいですね。

さて、2月号の特集技術報文は「地

下・地中構造物」がテーマです。限られた国土の中で密度の高い社会活動を強いられる日本においては地下・地中空間の利用が大変盛んです。最近の地下・地中の構造物や、これらに関する工事・技術について、非常に興味深い報文を、幅広く紹介しています。

巻頭言は、東京大学・東京理科大学 名誉教授であらせられる、龍岡先生に「都市部の地下・地中工事と地下水」と題してご寄稿いただきました。

行政情報では、国土交通省道路局環境安全・防災課より「無電柱化の取組」をご紹介します。

交流のひろば・ずいそうでは、多くの皆様から幅広く興味深いお話をお伺いすることができました。

これらの情報を共有することで、建設業界が安全・安心な社会基盤を構築することの一助になれば幸いです。

最後になりますが、年末の多忙なおり、突然のお願いにも関わらず快く原稿執筆をお引き受け頂いた皆様に、改めて心より感謝申し上げます。

(副島・阿部・加藤)

機関誌編集委員会

編集顧問

今岡 亮司	加納研之助
後藤 勇	佐野 正道
新開 節治	関 克己
高田 邦彦	田中 康之
田中 康順	中岡 智信
渡邊 和夫	見波 潔

編集委員長

中野 正則	日本ファブテック(株)
-------	-------------

編集委員

菊田 一行	国土交通省
垂井 保典	農林水産省
細田 豊	(独)鉄道・運輸機構
岡本 直樹	(一社)日本機械土工協会
穴井 秀和	鹿島建設(株)
赤坂 茂	大成建設(株)
宇野 昌利	清水建設(株)
阿部 靖	(株)大林組
加藤 友希	(株)大林組
出口 明	(株)竹中工務店
宮川 克己	(株)熊谷組
松本 清志	(株)奥村組
京免 継彦	佐藤工業(株)
平田 惣一	鉄建建設(株)
副島 幸也	(株)安藤・間
松澤 享	五洋建設(株)
飯田 宏	東亜建設工業(株)
佐藤 裕	日本国土開発(株)
丑久保吾郎	(株)NIPPO
室谷 泰輔	コマツ
山本 茂太	キャタピラージャパン
花川 和吉	日立建機(株)
丹治 雅人	コベルコ建機(株)
漆戸 秀行	住友建機(株)
大竹 博文	(株)加藤製作所
本間 正敏	古河ロックドリル(株)
松本 正徳	施工技術総合研究所

事務局

(一社)日本建設機械施工協会

3月号「鉄道建設技術・保線技術特集」予告

・鉄道の防災・減災ならびに災害復旧等に関する国土交通省の取り組み ・狭隘な駅改良工事等における機械式深礎工法の開発 ・JR予讃線直上における大断面鋼床版桁(撥型)の送り出し架設 ・新たな設定替手法の試み ・弾直スラブ軌道の防振効果 ・新幹線建設における電車線柱施工用車両の開発 ・地震対策を推進する新幹線電柱建替用車両の導入 ・在来線における電動式軌道自転車の導入 ・新幹線保守用車の紹介 ・列車巡視に活用可能な線路周辺画像解析エンジンの開発 ・駅周辺整備の現状と課題

【年間定期購読ご希望の方】

- ①書店でのお申し込みが可能です。お近くの書店へお問い合わせください。
- ②協会本部へのお申し込みは「年間定期購読申込書」に必要事項をご記入のうえFAXをお送りください。

詳しくはHPをご覧ください。

年間定期購読料(12冊) 9,408円(税・送料込)

建設機械施工

第75巻第2号(2023年2月号)(通巻876号)

Vol.75 No.2 February 2023

2023(令和5)年2月20日印刷

2023(令和5)年2月25日発行(毎月1回25日発行)

編集兼発行人 金井道夫

印刷所 日本印刷株式会社

発行所 本部 一般社団法人 日本建設機械施工協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話(03)3433-1501; Fax(03)3432-0289; <http://www.jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所〒417-0801 静岡県富士市大淵3154	電話(0545)35-0212
北海道支 部〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-8	電話(011)231-4428
東北支 部〒980-0014 仙台市青葉区本町3-4-18	電話(022)222-3915
北陸支 部〒950-0965 新潟市中央区新光町6-1	電話(025)280-0128
中部支 部〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-17-10	電話(052)962-2394
関西支 部〒540-0012 大阪市中央区谷町2-7-4	電話(06)6941-8845
中国支 部〒730-0013 広島市中区八丁堀12-22	電話(082)221-6841
四国支 部〒760-0066 高松市福岡町3-11-22	電話(087)821-8074
九州支 部〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-4-30	電話(092)436-3322

本誌上への広告は  有限会社 サンタナ アートワークス までお申し込み、お問い合わせ下さい。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-21-5 井手口ビル4F TEL: 03-3664-0118 FAX: 03-3664-0138

E-mail: san-mich@zam.att.ne.jp 担当: 田中